

# さとう知一

ともかず

45歳



「さとう知一」は、  
「もちづきまみ」さん  
と共により良い  
厚木を創ります。

子供に  
ツケを  
まわさない!

さとう知一は、日本税制改革協議会(JTR)の納税者保護誓約書(子どもにツケをまわさないことを誓約)にサインしています。全国の自治体議員サインナーの中で、私は全国二番目のサインナーです。最初のサインナーは、佐藤と同じ歳の盟友で、現在、埼玉県和光市の松本武洋市長(当時市議)です。私の後ろには、数百人のサインナーが日々誕生しています。「さとう知一」は、サインナーである「もちづきまみ」さんと共により良い厚木を創ります。

### さとう知一プロフィール

#### 略歴

厚木生まれ厚木育ち。45歳。  
日大藤沢高校・慶応義塾大学・早稲田大学大学院・卒業。  
修士論文テーマは「厚木の環境と農業政策」。大学と大学院の学費は全て、慶応義塾奨学金ほか3つの奨学金により、自力調達し卒業。

#### 神奈川県議会役職

建設常任委員会(建設部会長)  
ヘルスケア政策調査特別委員会(取り纏め役)

#### その他役職

慶応義塾大学 SFC研究所 上席所員  
早稲田大学 大隈塾フェロー  
慶応義塾全国議員連盟 副代表(全国副代表)  
神奈川県環境審議会委員 / (公社)宅建協会県央支部顧問  
厚木市消防団員 / 厚木青年会議所シニアクラブ / 野菜ソムリエ

#### 献血回数

現在156回(16歳から継続中)

## もちづきまみ 45歳

### 基本理念

～女性に選ばれる街づくり～

- 1 子育てお母さんを応援します!!**  
シングルマザーとして、待機児童を経験しました。まだ解消されない、この問題に取り組みつつ、お母さん支援も推進します。お母さんの、かけこみ寺を設置し、相談体制の充実を図ります。
- 2 高齢者・障がい者に笑顔を!!**  
小規模多機能型居宅介護施設等の充実を進める事で、施設への入所待機減少を目指します。

- 3 税金の使い方を見直し!!**  
女性経営者の目線で女性に選ばれる街「厚木市」を実現します。
- 4 雇用の安定を!!**  
職業訓練運営経験を生かし、若者、シングルマザー、非正規労働者のサポート体制を整えます。
- 5 厚木市民として誇りを持とう!!**  
「市民憲章」をご存知ですか? 昭和39年2月に施行され、今なお周知されていません。ここで、仕切りなおし!! 市制60周年の今、子供から大人まで、みんなで唱えるものとしましょう。



民主党県連大会



さとう知一は、  
もちづきまみさんを  
応援しています。

# タウンニュース

厚木版 掲載

県議会議員就任以来、隔週(2週間に一度ずつ)でタウンニュースへの掲載を継続しています。

## 県議会民主党かながわクラブ議員団 神奈川県議会議員 さとう知一

厚木生まれ厚木育ち。45歳。  
厚木幼・厚木小・厚木中・日大藤沢高校・  
慶応義塾大学(総合政策学部)・早稲田大学大学院(国際関係学修士)修了。  
修士論文は「厚木の環境と農業政策」。大学と大学院の学費は全て、  
慶応義塾奨学金ほか3つの奨学金により、自力調達し卒業。



活動報告No.165

# 建設部会長に就任

民主党県議会議員 さとう知一

## 現場監督の役割

前任期後半2年間は、県議会民主党県議団副団長を務めました。今年度は、建設部会長に就任をさせて頂きました。副団長の重責から解放され、現場に最も近い責任者を務めます。

## 道路建設に責任

さがみ縦貫道は全線開通しました。新東名高速道路についても平成32年の東京オリンピック迄の全線開通を目指しています。

ヘルスケア特別委員会は取纏め役に就任しました。県政順位が第一位の特別委員会です。黒岩知事肝いり

246号バイパスは東名、新東名、圏央道と直結することで県央地域交

の重要施策を審議します。常任、特別共に政策の要となる役職に就任しました。

## 箱根大涌谷視察

5月28日、県議団政調会と共に、火山活動が活発化した大涌谷を視察しました。

箱根町副町長をはじめ、観光・経済界代表の方々のヒアリングを行いました。現場も視察する中で、多くの要望や御意見を伺



2015年3月8日  
さがみ縦貫道路全線開通

活動報告No.164

# 「脱オッサン政治」へ

民主党県議会議員 さとう知一

## 働くかあさん

望月真実(もちづきまみ)さんは、厚木生まれ育ち。現在は、厚木市内で保育士として、働きながら子育てをされています。

## 子育て施策推進

厚木幼稚園、厚木第二小、厚木中、県立厚木西高校、短期大学を経て、美容業界としてお手伝い頂いている女性から「選ばれる街」への

## 選ばれる街へ

これからは、厚木も20、40歳代の子育て世代、特に女性から「選ばれる街」への

## 脱「オッサン政治」

所謂「おっさん政治」からの脱却が、街の活性化に繋がります。魅力ある厚木の街づくりにも繋がります。



2015年4月 厚木北北口  
45歳のおじさんが語る「脱「オッサン政治」」



地域を回っています  
望月真実さん(44歳)  
(もちづきまみ)

神奈川県議会議員 ともかず さとう知一  
sato-tomokazu.com  
厚木市寿町1-2-3-101 (電話:070-6407-3910)

# 育児・介護は理屈じゃない

看取るまで世話をした経験(認知症介護)は、難しいものでした。介護はお金がかかりません。介護問題は、理屈ではなく、現場の声を聞き取ることが大切です。

## 育児から学ぶ

一人親(シングルマザー)として子育てを始めた頃、目指す厚木市では、当時と比べて、課題も大きく改善された。10年前、認可外の保育園に通わせ時の利用料金は大きな負担となり、働くお母さんを支援し、

## 祖母の介護問題

昭和45年 厚木市生まれ。厚木幼、厚木第二小、厚木中、厚木西高を経て、短大卒業。市内で会社経営。県議会議員。さとう知一秘書。

## もちづきまみ

昭和三十九年 厚木市生まれ。厚木幼、厚木第二小、厚木中、厚木西高を経て、短大卒業。市内で会社経営。県議会議員。さとう知一秘書。



厚木生まれ、厚木育ち  
女性に選ばれる街づくり



2015年5月24日  
後藤祐一代議士、佐藤知一県議と  
もちづきまみの3人で街頭活動

民主党16区常任幹事  
もちづきまみ

厚木市寿町1-2-3-101 (電話:090-4363-8420)